



「トランスプラント 戦場から来た救命医 シーズン 2」

【別紙】番組詳細資料

トランスプラント

戦場から来た救命医 シーズン2



INTRODUCTION

イントロダクション



シリア難民の元外科医が救急医療の現場で奮闘！
「ER 緊急救命室」に続く新たな傑作との呼び声も高い医療ドラマ
カナダのアワードで8部門受賞のシーズン2が登場！



シリア難民の医師を主人公にした新しい視点が評価されスマッシュヒットを飛ばしている医療ドラマ。2020年、カナダのネットワーク局 CTV で放送開始されると、救急医療の現場でレジデントとして働く元外科医バッシュことバシル・ハメッドの奮闘を追うドラマが人々の共感呼び、シーズン1終了時には視聴者数が約170万人まで上昇、カナダ・スクリーン・アワードで最優秀ドラマシリーズ賞、最優秀主演男優賞、最優秀監督賞、最優秀脚本賞の4部門を受賞した。また、アメリカではコロナ禍によって制作が中断した「ニュー・アムステルダム 医師たちのカルテ」に代わる番組として NBC で放送がスタートすると、ウォール・ストリート・ジャーナル紙のレビュー記事で「今のアメリカで放送中のTV番組の中で最高の医療ドラマ」と評される反響を呼ぶことに。さらに、シーズン2はカナダ・スクリーン・アワードで最優秀ドラマシリーズ賞、最優秀主演男優賞、最優秀主演女優賞を含む計8部門に輝く最多受賞作となり、すでにシーズン3まで更新される人気シリーズへと成長している。

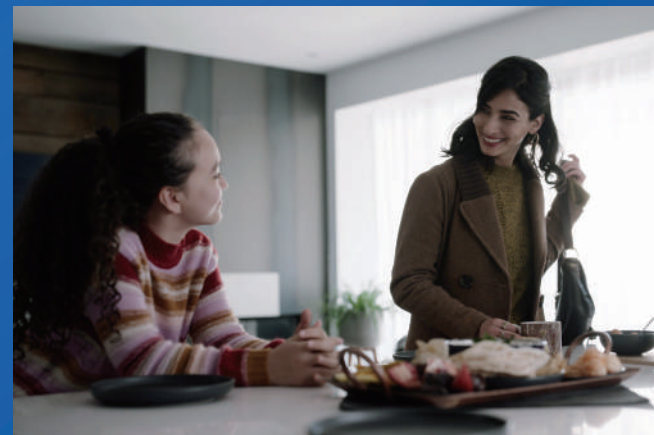
主演を務めるのは本作でカナダ・スクリーン・アワード最優秀主演男優賞に2年連続で輝き、「インドでも刑事」や2020年ベルリン国際映画祭オープニング作品『マイ・ニューヨーク・ダイアリー』にも出演するパキスタン系カナダ人俳優ハムザ・ハク。また、「検死医マッカラム」「リーバス警部」「エージェント・オブ・シールド」でお馴染みのスコットランド出身の名優ジョン・ハナーが主人公の上司役として重要な役回りを演じている。さらに、『レーサー／光と影』のロランス・ルブーフ、ブラジリアン柔術家でもある『ハミングバード・プロジェクト 0.001秒の男たち』のアイシャ・イッサ、『クリムゾン・ピーク』のジム・ワトソンらカナダの実力派俳優たちが同僚のレジデントたちを好演しているのも見逃せない。

STORY

ストーリー

カナダ・トロントで暮らすシリア難民のバッシュは故郷では優秀な外科医だったが、カナダでは医師としての職を得られず、12歳の妹アミラを育てるために小さなレストランで働いていた。そんなある日、レストランに大型トラックが突っ込む事故が発生、バッシュはすぐに負傷者に救命措置を施すと、頭に致命傷を負ったヨーク記念病院の救急医療科チーフのビショップにも大胆かつ適切な治療を行う。その結果、ビショップの命を救ったバッシュは、一度は面接で落とされていたヨーク記念病院の救急医療科でレジデントとして働くチャンスを得て、大病院の厳格なルールに戸惑いつつも紛争地で鍛えた技術を活かし、日々患者の治療に当たる。

シーズン1の最終話はバッシュの前に死んだと思っていた故郷の婚約者ラニアが5年ぶりに姿を現し、職場に早期復帰し後遺症を隠して働いていたビショップが、バッシュの目の前で脳卒中で倒れる衝撃的なシーンで終わった。それに続くシーズン2の第1話は動脈瘤破裂を起こしたビショップの緊急治療が行われて院内の医師やナースたちに動揺が走ると同時に、街では多数の子供の負傷者が出るバス事故が発生し、その現場にバッシュと同僚のマグスが急行する。彼らは大怪我を負ってバスに閉じ込められた子供たちを救えるのか？そして、運転手の女性の体に起こった異変とは…？



HIGHLIGHTS

見どころ



■リアリティのある医療現場と感動の人間ドラマ

本作は名作ドラマ「ER 緊急救命室」を思わせるリアリティと感動に満ちた上質な医療ドラマ。常に時間との戦いで厳しい選択を迫られる緊張感のある救急医療の現場を、流れるようなカメラワークでテンポよく映し出し治療の過程を臨場感たっぷりに描写する。それと同時に、ユーモアや人情味を感じさせる悲喜こもごもの人間ドラマを描き出し、患者と医師の信頼関係、医師同士のチームワークを胸を打つエピソードで綴っていく。さらに、原因不明の症状で命の危機にある患者の病名を特定すべくレジデントたちが奮闘するのは医療ミステリー「Dr. HOUSE」を思わせるスリル満点の面白さ。基本的に1話完結なのでどこから観ても楽しめる構成となっている。

■厳しい現実を乗り越えていくシリア難民の医師“バッシュ”

主人公バッシュはシリアで医師をしていた両親を亡くし、まだ幼い妹を連れて難民としてカナダにやってきた。内戦の続く故国を後にして心に癒えない傷を抱えながら働く彼は、シリア人というだけで犯罪者だと疑われたり、心ない差別を受けたりする現実の中で、医師としての自分を信じて患者と向き合い、カルチャーギャップを乗り越え同僚医師たちと信頼を深めて新たに成長していく。また、劇中では2011年に内戦が始まって以来、医療従事者さえも命を狙われて多くの難民が生まれ、今なお平和が戻らないシリアの現状を伝えるエピソードも織り込まれ、バッシュが過去の記憶からPTSDの症状に悩む姿も描かれる。シーズン1ではバッシュの両親の死の真相が明かされたが、その際に生き残った罪悪感を抱えた彼がさらにどんな経験を経てカナダに辿り着いたのか？ バッシュの過去が少しずつ紐解かれていく展開からも目が離せない。

HIGHLIGHTS

見どころ

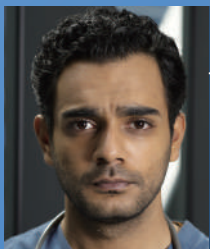
■より深まっていくバッシュと同僚たちとの関係に注目

シーズン2では闘病生活を送るビショップに代わり、ビショップのかつての教え子ノヴァクがチーフ代理に就任。バッシュはビショップの容体急変はかつて自分が行った処置のせいだと責任を感じながら、新たな上司と一から関係を築いていくことになる。また、プライベートでは死んだはずの元恋人ラニアと再会、5年も音信不通だった彼女がなぜ今カナダにいる自分を訪ねてきたのかと戸惑いつつ関係を再構築していくことに。そんなバッシュと一緒に働くレジデントたちも新たな目標を持って歩み出していく。野心家のジューンはチーフ・レジデントを目指し始め、仕事と家族の両立に悩むセオは大病院で経験を積みたいという自分の意志を貫くことを決心する。一方、体にペースメーカーを入れながらもきつい勤務に励むマグスは仕事に没頭して恋とは無縁だったはずが、良き相棒となったバッシュのことが気になりラニアの出現に心がざわついて…。このようにバッシュを取り巻く人々の群像劇がより色濃く描かれ、彼との関係もより深まっていくドラマに注目だ。



CAST

キャスト



バシル “バッシュ”・ハメッド (声: 中川慶一)

年の離れた妹のアミラとカナダに移住してきたシリア難民。紛争地で培った鋭い洞察力と救急処置能力に長けた元外科医。レストランでの勤務中に起きた大事故の救出劇がきっかけとなり、ヨーク記念病院で研修医として活躍する場を与えられる。ルールを破り、リスクを負ってでも人命を救いたいという使命感に溢れ、誠実であらゆる階層の患者や同僚とすぐに打ち解けられる柔和さを持つ。シーズン1の最終話で元婚約者と再会した。

【ハムザ・ハク】

1990年サウジアラビアでパキスタン人の両親の元に生まれ、9歳でカナダに移住しカナダ国籍を取得。2017年にハリウッド・リポーター紙より、カナダのライジングスターの一人に選出。CTVドラマ「インドでも刑事」、映画『ジョン・F・ドノヴァンの死と生』『マイ・ニューヨーク・ダイアリー』に出演。本作の演技で2021年と2022年の2年連続でカナダ・スクリーン・アワードの最優秀主演男優賞に輝いている。



ジェッド・ビショップ (声: 木下浩之)

ヨーク記念病院救急医療科のチーフ。どんな時でも万全な体勢で対応できるように常にスタッフに気を配っている厳しい上司。レストランでトラックの衝突事故に巻き込まれた際に頭部を強打して頭蓋内出血を起こしたが、バッシュの救急処置によって命を救われた。しかしこの時にバッシュが行った処置の影響で動脈瘤破裂を引き起こし、脳卒中で倒れてしまう。

【ジョン・ハナー】

1962年4月23日スコットランド生まれ。1994年の映画『フォー・ウェディング』でブレイクを果たし、BAFTA 助演男優賞にもノミネートされる。映画作品は『スライディング・ドア』『ハムナプトラ』シリーズなど。テレビ出演作品に「検死医マッカラム」シリーズ、「リバース警部」「エージェント・オブ・シールド」などがあり、多岐にわたって活躍している。最新出演映画作品は『アウシュヴィッツ・レポート』。



マガリー “マグス”・ルブラン (声: 佐古真弓)

救急医療科の研修医。研修プログラムの後期に型破りなバッシュと出会い、これまで彼女を支えてきた観念を大きく揺るがすことに。何よりも仕事を優先し、自分をギリギリまで追いつめる完璧主義者。チーフであるジェッド・ビショップを尊敬し慕っている。

【ロランス・ルブーフ】

1985年12月13日カナダのケベック州モントリオール生まれ。カナダドラマ「Virginie(原題)」でテレビデビュー。映画『レーサー／光と影』で主演を務め、2007年『Ma fille mon ange(原題)』の演技で、ジュトラ賞助演女優賞を受賞、カナダ映画テレビアカデミー主催ジュニー賞助演女優賞にもノミネートされた。本作のシーズン2ではカナダ・スクリーン・アワードの最優秀主演女優賞を受賞。

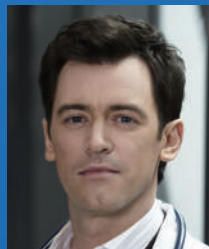


ジューン・カーティス (声: 行成とあ)

研修中の有能な外科医。ERの仲間たちとは距離を置く一匹狼タイプだが、他者と親密な関係を築くことを密かに求めている。確かな才能と腕前を持つエリート外科医の卵。

【アイシャ・イッサ】

カナダのケベック州モントリオール生まれ。2010年、2014年に国際ブラジリアン柔術連盟世界大会のヘビー級成人女子白帯(初級)で優勝。2011年『インモータルズ 神々の戦い』でブレイク。映画『ハミングバード・プロジェクト 0.001秒の男たち』『X-MEN: ダーク・フェニックス(スタント参加)』に出演。本作シーズン2でカナダ・スクリーン・アワードの最優秀助演女優賞を受賞。現在トロント在住で道場を経営。



セオ・ハンター (声: 渡部俊樹)

小児救急科で研修中の小児科医。妻と2人の子供は病院のあるトロントから離れた田舎に住んでおり、時間があれば家族の元に通う家庭人。最近は仕事を優先させることが多く、家族と過ごす時間があまり取れていない。

【ジム・ワトソン】

カナダのオンタリオ州で育つ。ギレルモ・デル・トロの初テレビシリーズ監督作品「ストレイン 沈黙のエクリプス」、ネットフリックスの「スラッシャー」シリーズに出演。映画は、アクション映画「スタンドオフ」のほか、ギレルモ・デル・トロ監督のゴシックホラー映画『クリムゾン・ピーク』など。現在、ミュージシャンの妻とオンタリオ州ハミルトンに在住しており、クライミングが趣味。



クレア・マローン (声: 千種春樹)

経験豊かで頼り甲斐のあるヨーク記念病院のER看護師長。たとえジェッド・ビショップ医師であっても、振り回されることがない強さがある。診療看護師を目指して勉強中。

【トリー・ヒギンソン】

1969年12月6日カナダオンタリオ州生まれ。ロンドンのギルドホール音楽演劇学校で演技を学ぶ。「サイバードラッグ/テクウォー」で頭角を表し、2004～08年に出演した「スターゲイト：アトランティス」エリザベス・ウィアー役でサターン賞のテレビ部門最優秀助演女優賞にノミネート。カナダ発ドラマ「This Life(原題)」主演のほか、多くのテレビシリーズにゲスト出演を果たしている。

GALLERY

ギャラリー



INFORMATION

放送情報



「トランスプラント 戦場から来た救命医 シーズン2」

2023/2/10(金)22:00 独占日本初放送スタート！

【二カ国語版】毎週金曜 22:00 ほか 【字幕版】毎週金曜 24:00 ほか

製作総指揮：アダム・バーケン、バージニア・ランキン、ジョシー・ヴァリー、ブルーノ・デュベ、タラ・ウッドバリー
キャスト：ハムザ・ハク、ロランス・ルブーフ、ジョン・ハナー、アイーシャ・イッサ、ジム・ワトソン、トーリ・ヒギンソン

「トランスプラント 戦場から来た救命医 シーズン1」

＜シーズン2放送開始記念 アンコール放送＞

2023/2/8(水)28:00スタート！

【二カ国語版】毎週月曜～金曜 28:00